

東北大学大学院工学研究科教員公募

- 公募人員 教授 1 名
- 所属 知能デバイス材料学専攻 情報デバイス材料学講座 電光子情報材料学分野
- 専門分野 半導体・金属・酸化物などにおいて、電子・光子・スピン等のダイナミクスや量子物性に起因する新機能の創出とデバイス創成に関する教育と研究を行う
- 応募資格 博士の学位を有し、当該分野の教育・研究に意欲と熱意があり、日本語と英語で講義のできる方
- 担当授業科目 「学部」固体物性論、電子材料学、量子効果半導体、材料科学総合学実験、材料科学総合学基盤研修、知能デバイス材料学コース研修等
「大学院」（前期）固体電子論、ナノ構造制御機能発現工学、応用電子材料学、知能デバイス材料学修士研修等、（後期）知能デバイス材料学博士研修等
- 任期 なし
- 公募締切 2021 年 10 月 15 日（金）
- 着任時期 2022 年 4 月 1 日（金）
- 提出書類
- (1) 履歴書
 - (2) 学位論文題目
 - (3) 研究業績概要（A4 版 2 頁以内）
 - (4) 主要論文 5 編の別刷り（コピー可）
 - (5) 研究業績リスト：学術論文、参考論文、著書、特許（出願件数：申請中を含む、登録件数、主要特許 10 件前後のリスト（特許出願・公開・公告 No、発明者氏名、発明題目））等
 - (6) 獲得外部研究資金（科研費等）一覧（大学や公的研究機関所属の場合）
 - (7) 受賞
 - (8) 招待講演等
 - (9) 教育業績（担当科目等）
 - (10) 所属学会
 - (11) 学会活動歴（委員会等）
 - (12) 研究活動
 - (13) 社会活動等に関する一覧表
 - (14) 今後の研究計画（A4 版 2 頁以内）
 - (15) 教育活動に関する抱負（A4 版 2 頁以内）
 - (16) 照会可能な方 2 名の氏名と連絡先（住所、電話、E-mail）
 - (17) 応募者の連絡先（住所、電話、E-mail）

マテリアル・開発系ホームページ上に掲載した「公募提出書類作成の注意点」に留意して書類を作成すること

<http://www.material.tohoku.ac.jp/news/jobs.html>

書類送付先 〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-02
東北大学大学院工学研究科 マテリアル・開発系長 成島 尚之
電話・FAX：022-795-7294 E-mail：depthhead@material.tohoku.ac.jp

マテリアル・開発系ホームページ上に掲載した「応募書類の提出について」
をご確認下さい

<http://www.material.tohoku.ac.jp/news/jobs.html>

問い合わせ先 〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-02
東北大学大学院工学研究科 知能デバイス材料学専攻長 武藤 泉
電話・FAX：022-795-7298 E-mail：mutoi@material.tohoku.ac.jp

※ 封筒に「教員公募（知能デバイス材料学専攻 電光子情報材料学分野 教授）」と朱書きし簡易書留で郵送するか、あるいは件名を「教員公募書類（知能デバイス材料学専攻 電光子情報材料学分野 教授）」として電子メールで送付して下さい。なお、応募書類は返却致しませんのでご了承下さい。

- 東北大学は共同参画を推進しており、多様な人材の積極的な応募を歓迎しています。
- 雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律第8条に基づき女性教員の在籍率を改善するための措置として、公正な評価に基づき職務に必要なとされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。
- 東北大学には全学教職員が利用できる川内けやき保育園（定員30名）、青葉山みどり保育園（定員100名）及び、星陵地区の方が利用できる星の子保育園（定員120名）があり、全国の国立大学の事業所内保育施設として最大規模の保育環境が整っています。また、大学病院内に軽症病児・病後児保育室もあり、全学教職員が利用できます。
- その他、本学の両立支援、研究支援等の詳細及び共同参画の取組については、下記URLをご覧ください。
男女共同参画推進センターWEB ページ <http://www.tumug.tohoku.ac.jp/>
- また、東北大学工学系では、東北大学工学系女性研究者育成支援推進室（ALicE）を設置し、女性研究者の支援や男女共同参画を推進しています。詳しくは下記URLをご覧ください。<http://alice.eng.tohoku.ac.jp/>